

地域の「支え合い」

大きくなーれ！地域でつむぐ支え合いの輪

地域の支え合いに注目！

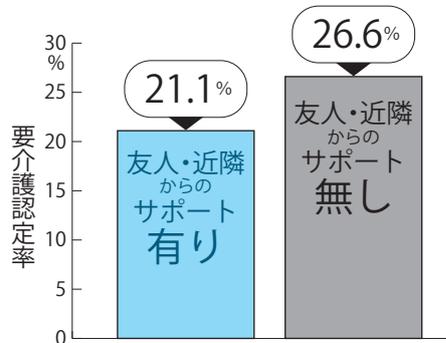
住み慣れた地域で安心して生活をするためには、さまざまな課題があります。

「ケガが治るまでゴミだしをお願いしたい」「庭木のせん定をしてほしい」といったちょっとした困り事に直面した時、みなさんは誰に頼りますか。

町では、そんなちょっとした困り事を地域の支え合いによって解決する仕組みづくりを推進しています。今回から新シリーズとして「地域の支え合い」について紹介していきます。

こんな
調査結果が！

友人・近隣からのサポートがある人は要介護認定率が低い



友人・近隣からのサポートと要介護認定率
(出典) 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター

近所同士のつながりをつくっていくと…？

仕事を退職した
東浦太郎さん(65歳)の場合



65歳



まだまだ元気！自分のことは何でもできる。でもお隣さんはひとり暮らし。ついでにゴミだしを手伝うよ。

お手伝いするって気持ちがいいな。次はスクールガードで子どもたちの見守りだ。仲間もできて、楽しいな。

70歳



80歳



最近体が痛くて、できることが少なくなってきた。ご近所の仲間をお願いして手伝ってもらおう。

最近のご近所みんな支え合いながら元気に過ごしているよ！



85歳

朝のウォーキングも始めたよ！

支え合いポイント

お互い様の気持ちが支え合いにつながります。ひとり暮らし高齢者の見守りにもつながります。



支え合いポイント

仲間ができて、地域での役割ができることで、生きがいにつながります。



支え合いポイント

困ったときに頼れる人がいることで安心した生活が送れます。



地域とつながり支え合いながら暮らしていくことで、役割を持ちつつ、困った時には支え合いながら、健康に暮らしていけることができます。

●問い合わせ

- ・ふくし課 内線126
- ・町社会福祉協議会 ☎84-3741

次回はすでに地域の支え合いを活動にしている人や団体を紹介する予定です。みなさんも地域での支え合いについて考えていきましょう！